

森^{もり}林で働く

生物多様性の保全、土砂災害の防止、水源のかん養、保健休養の場の提供など、多くの機能を持つ森林は、私たちの生活と深くかかわっています。

今回の特集では、地球温暖化の防止にも欠かせない森林を守り育てる仕事についてご紹介します。

森林の仕事のサイクル

植付け



下刈り



集材・運材



造材



除伐



主伐



間伐

枝打ち



森林での仕事・作業の内容は、苗木の植付け、下刈り、枝打ち、除伐、間伐などの森林の維持管理を行う造林作業と、木材生産を目的とした素材生産作業の大きく二つに分けられます。自然が相手となる仕事のため、作業は基

本的に季節に応じて行われ、同じ作業でも地域によって実施する時期が異なります。ここでは一般的な季節毎の作業をご紹介します。

夏・秋の主な仕事

下刈り

植付けした苗木よりも早く成長する雑草木等を刈り払い、苗木に十分な日光が当たるようにする作業です。

つる切り

つるが幹に巻きつくと、幹が変形したり、風や雪等で折れやすくなることがあるため、木に絡まったつる植物を除去します。

除伐

植え付けた樹種の成長を妨げるかん

木等を伐る作業です。

枝打ち

節のない良質な木材の生産と、病虫害・雪害を防止し、林内を明るくすることを目的に、下枝を切り落とします。

間伐

混みすぎた森林を、適切な密度で健全な森林へ導くために行う間引き作業です。また、利用できる大きさに達した立木を、徐々に収穫するためにも行います。

冬・春の主な仕事

雪起こし

多雪地帯で行われる、雪圧によって倒れた幼齢木を起こし、木を垂直に育てる作業です。

主伐

伐採時期を迎えた木を伐って収穫します。一定区間にある木をすべて伐採する皆伐のほか、部分的に伐採して、樹木の世代交代を図りながら収穫する択伐があります。

造材

間伐・伐採した木の枝を切り、規定の長さの丸太にする作業です。

集材・運材

集材は、材地に散在している伐倒木

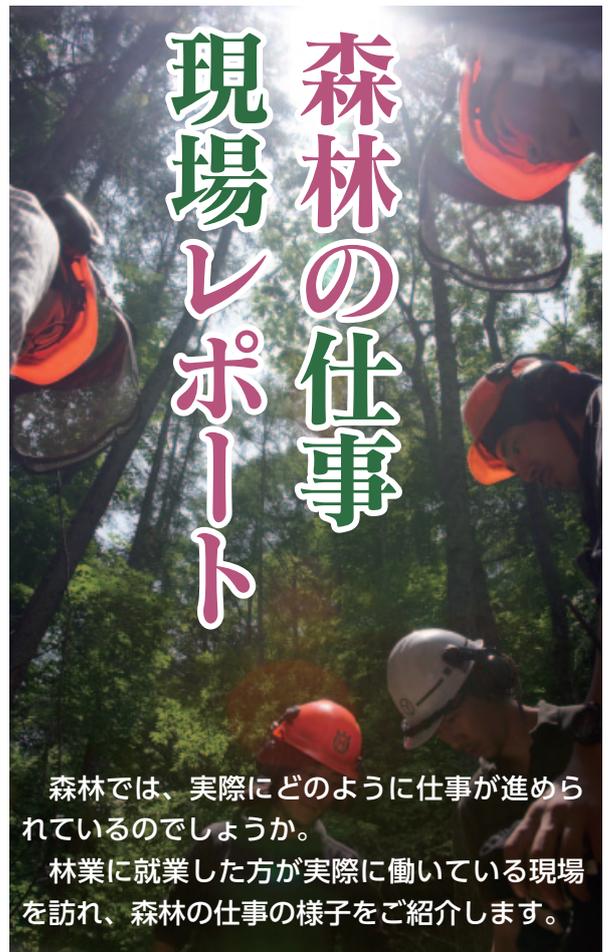
地べこし

伐採した森林に次の苗木を植えるため、伐採木の枝葉や残木を取り除き、整地をする作業です。

植付け

苗木を一定の間隔で植える作業です。また、苗木が鹿などの動物に食べられてしまわないよう、周囲に防護ネットを張り巡らせることもあります。

※このほかにも、林道の整備や倒木の処理などが森林作業に含まれます。



森林の仕事 現場レポート

森林では、実際にどのように仕事が進められているのでしょうか。

林業に就業した方が実際に働いている現場を訪れ、森林の仕事の様子をご紹介します。

今回お伺いした長野県松本市の株式会社 柳沢林業は、若い女性経営者が積極的に人材育成に取り組んでいる事業体です。

取材当日は、就業2年目の吉川亜希さん、中野遙香さんの職場内研修を兼ねた、カラマツの伐木集材作業が行われていました。お二人の一日の作業をのぞいてみましょう。

朝のミーティング

出勤後、朝礼に続いて、今日のスケジュールや連絡事項の確認を行い、現場に向かいます。



現場到着

作業現場の山林に到着。森林に入る前に、作業内容の確認、注意事項の伝達、お互いの装備チェック等を行います。

作業開始

伐倒作業に先立って、現場周辺の確認や伐る木の選定を行います。



伐倒方向や退避場所を検討



作業前の装備確認

伐倒作業

伐倒作業は、周りの木を傷つけず、集材作業が行いやすいよう、また作業に危険がないように、確認しながら行われます。

木を倒す方向は、周囲の傾斜や障害物の有無、立木の傾き、風の方向などを考慮して慎重に決定します。



チェーンソーによる作業



木を倒す前に再度、倒す方向や周囲を確認



伐倒後に伐倒方法が適切だったか伐根を見て確認

造材

伐倒した木を作業が行いやすい場所に移動させた後、枝を切り落とす「枝払い」、決められた長さの丸太を作る「玉切り」を行います。



林業機械(スイングヤーダ)を使って木を移動する準備



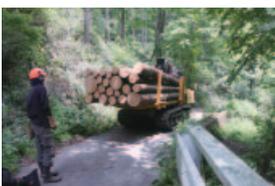
玉切り作業

集材

造材した丸太を運びやすいように1か所に集めます。



林業機械(フォワーダ)を使った集材作業



集材された丸太

「緑の雇用」受け入れ事業体

会社名 株式会社 柳沢林業
 所在地 長野県松本市水汲1077-4
 設立 1964年柳沢産業創業
 (2012年法人化 株式会社柳沢林業)
 社員数 15人(役員3人 従業員12人)
 社員構成 男性 11人、女性 4人
 就業経験1年目 2人
 就業経験2年目 3人
 就業経験3年目 1人
 就業経験5年以上 3人
 就業経験10年以上 6人

■森林の仕事 一般的な1日のスケジュール

5:00 起床
 6:00 朝食、準備
 7:20 【森林整備の場合】出勤→ミーティング→現場移動→作業開始
 【事務の場合】出勤→ミーティング→作業開始
 10:00 小休憩(森林整備の場合)
 12:00 昼休憩(昼食・仮眠等)
 15:00 小休憩(森林整備の場合)
 16:00 【森林整備の場合】作業終了→帰社 ※暗くなる前に山を下りる。
 17:00 ミーティング
 17:20 終業
 18:00 帰宅、入浴(温泉の場合も)
 19:00 夕食
 20:00 読書、ストレッチなど
 22:00 就寝



Interview



中野遙香さん(左)、吉川亜希さん(右)

●森林の仕事を目指したきっかけは？
 吉川さん「とにかく山が好きで、山にいたいと思っていました。林業を仕事にすれば週に5日、山で仕事ができると思ったのがきっかけです」

●前職は何をされていたのですか？

中野さん「スペイン料理店で勤務していました」

吉川さん「接客業に就いていました」

中野さん「子どもの頃の遊び場だった故郷の山の姿が変わってしまったことにショックを受け、森林を守りつぐ仕事がしたいと思ったのがきっかけです」

●前職に比べて収入面はどうですか？

中野さん「前職よりも収入は減りましたが、都会よりも生活費はかかりませんが、野菜などをいただいているので満足しています」

吉川さん「以前は週末に時間とお金を使って山や森林に出かけていましたが、今では森林が仕事場となり、山に行けて収入も得られるので一石二鳥だと感じています」

●体力面など、仕事に関する不安はありますか？

中野さん「自分にできること、自分にしかできないことをやって、体力的・技術的にできないことはお願いするようになったので不安には感じていません」

吉川さん「何でも自分ひとりで解決しようとするが大変ですが、周囲に相談して進めれば問題ないと思います」

●森林の仕事に就いた感想は？

吉川さん「全てが初めての経験で新鮮です。作業が上手にできるとそれだけで嬉しくなっています」

中野さん「森林が好きなので、どんな仕事も楽しくて仕方ありません。森林のなかで食べるお昼は最高です」

●森林の仕事を目指す人へメッセージをお願いします

吉川さん「好奇心や興味だけで飛び込むのではなく、しっかりと仕事内容を調べ、自分に合っているかを判断して決めてください」

中野さん「私たちに欠けている部分を補ってくれるような人、一緒に力を合わせて働いてくれる人を守っています」



林業に就きたい全ての人へ

■森林で働くには

林業に就くには、
①各地の森林組合の現場職員になる
②民間の造林会社、素材生産会社等の林業事業体に就職する
などの方法があります。

採用規模が大きいのは全国に約650ある森林組合です。

森林の仕事の就業情報は、各都道府県の林業労働力確保支援センターやハローワークで知ることができます。

まずは、各地で開催される「森林の仕事ガイダンス」等で情報収集・相談をすることをお勧めします。

■森林の仕事ガイダンスとは

森林の仕事ガイダンスは、「緑の雇用」事業を実施している全国森林組合連合会が、新たな林業の担い手となる林業作業士(フォレストワーカー)の確保・育成を目的に、森林・林業に関心を持つ人を対象に行う説明・相談会です。

各地の林業に関する情報の提供や仕事内容の紹介、林業就業支援講習、「緑の雇用」事業などについて説明します(*就職の斡旋は行いません)。

平成25年度は、全国森林組合連合会の主催による「大都市圏ガイダンス」(東京、大阪)のほか、各地の林業労働力確保支援センターや森林組合連合会が開催する「エリアガイダンス」(18県)を開催しました。

平成26年度も、林業の就業希望者を対象として東京、大阪、名古屋の3大都市圏を含む約20地域において、「森林の仕事ガイダンス」(就業相談会)を開催いたします。

「林業ってどんな仕事?」のように興味を持ち始めた人から、「早く就業したい!」という意欲の強い人まで、林業に関心を持つ全ての人を対象です。詳しくは、各地の林業労働力確保支援センター等にお問合せの上、ご参加ください。

最近では林業に興味を持つ若い方が増え、とても頼もしく思っています。森林の仕事は男性社会だと思われがちですが、女性加わることで今まで気づけなかった職場環境の改善点が明らかになることも多いと感じています。

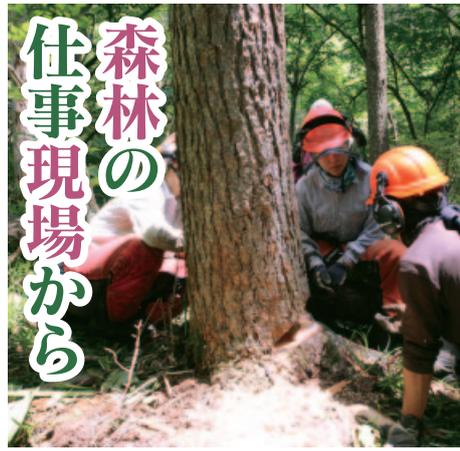
私たち先輩は、可能な限り危険を排除し、安全に仕事ができる環境を作っています。自然を相手にした作業には常にリスクがあります。

これから森林の仕事に就こうと思っている方には、そのリスクを知って、指導に従い、自分の身を守るようにしてください。

●緑の雇用受け入れについて
「緑の雇用」事業は、社内研修をする費用が賄えたり、勤務条件や処遇を向



株式会社 柳沢林業
代表取締役
はら 薫さん



森林の 仕事現場から

●女性の進出について
とかく現場でチェンソーを持っている女子ばかりが目立っていますが、女性だからこそ発揮できる役割があると考えています。

林業に限らず、「男性性」に傾きすぎた、つまり競争意識が強い社会を、すこし共生意識が育まれる社会にするためにも、あらゆる分野で女性が活躍できることが必要ではないでしょうか。

もちろん、そのためには女性が働きやすい労働環境を提供しなければなりません。

●今後の展望等について
これまでの林業の枠を越えて、山の恵みを最大限に生かせる事業展開を図りたいと思っています。

主要資源である材木についても、製材や加工メーカーとの連携を深め、共通営業戦略を練りながら材木の売上単価を上げること、また山側での連携も強化し、経営計画も進めながら、集約された山の情報を在庫管理へとつなげ、安定供給をめざすことを通して、地域内の材木の全体の歩留まりを上げていきたいと思います。

上させることができるので、大変ありがたいと感じています。

この制度を利用して、とにかく安全で確実な作業ができる人材を育てたいと思います。

りませんが、それは女性に限らず、どんな人も生かされる、ダイバーシティ(多様性)推進につながっていくものだと思います。



わかばやし 悠平さん
(林業就業11年目)



先輩からの メッセージ

林業就業相談窓口等

(各都道府県に設置されている窓口)	電話番号	(各都道府県に設置されている窓口)	電話番号
(一社)北海道造林協会 北海道森林整備担い手支援センター	011-200-1381	(一社)滋賀県造林公社 滋賀県林業労働力確保支援センター	077-522-0307
(公社)あおもり農林業支援センター 青森県林業労働力確保支援センター	017-732-5288	(公財)京都府林業労働支援センター 京都府林業労働力確保支援センター	075-821-9277
(公財)岩手県林業労働対策基金 岩手県林業労働力確保支援センター	019-653-0306	(一社)大阪府木材連合会 大阪府林業労働力確保支援センター	06-6538-7524
(公財)みやぎ林業活性化基金 宮城県林業労働力確保支援センター	022-217-4307	(公財)兵庫県宮林緑化労働基金 兵庫県林業労働力確保支援センター	078-361-8010
(公財)秋田県林業労働対策基金 秋田県林業労働力確保支援センター	018-864-0161	(公財)奈良県林業基金 奈良県林業労働力確保支援センター	0742-27-4860
(公財)山形県みどり推進機構 山形県林業労働力確保支援センター	023-688-6633	(一社)わかやま森林と緑の公社 わかやま林業労働力確保支援センター	0739-83-2022
(公社)福島県森林・林業・緑化協会 福島県林業労働力確保支援センター	024-521-3270	(公財)鳥取県林業担い手育成財団 鳥取県林業労働力確保支援センター	0857-28-0123
(公社)茨城県林業協会 茨城県林業労働力確保支援センター	029-225-5949	(公社)島根県林業公社 島根県林業労働力確保支援センター	0852-32-0253
(公社)とちぎ環境・みどり推進機構 栃木県林業労働力確保支援センター	028-624-3710	(公財)岡山県林業振興基金 岡山県林業労働力確保支援センター	086-225-9382
(一財)群馬県森林・緑整備基金 群馬県林業労働力確保支援センター	027-212-6295	(一財)広島県森林整備・農業振興財団 広島県林業労働力確保支援センター	082-541-6187
(公社)埼玉県農林公社 埼玉県林業労働力確保支援センター	0494-25-0291	(一財)やまぐち森林担い手財団 山口県森林整備支援センター	083-932-5286
(公社)千葉県緑化推進委員会 千葉県林業労働力確保支援センター	0438-60-1521	(公財)徳島県林業労働力確保支援センター	088-622-8158
(公財)東京都農林水産振興財団 東京都林業労働力確保支援センター	042-528-0643	(一財)香川県森林林業協会 香川県林業労働力確保支援センター	087-861-4353
神奈川県森林組合連合会	046-228-1774	(公財)えひめ農林漁業振興機構 愛媛県林業労働力確保支援センター	089-934-6153
(公社)新潟県農林公社 新潟県林業労働力確保支援センター	025-285-7711	(公財)高知県山村民業振興基金 高知県林業労働力確保支援センター	0887-57-0366
(公社)富山県農林水産公社 富山県林業労働力確保支援センター	076-441-6747	(公財)福岡県水源の森基金 福岡県林業労働力確保支援センター	092-712-1443
(公財)石川県林業労働対策基金 石川県林業労働力確保支援センター	076-237-0121	(公財)佐賀県森林整備担い手育成基金 佐賀県林業労働力確保支援センター	0952-25-7133
(公財)福井県林業従事者確保育成基金 福井県森林整備支援センター	0776-38-0345	(一社)長崎県林業協会 長崎県林業労働力確保支援センター	0957-25-0184
(公財)山梨県林業公社 山梨県林業労働センター	055-242-6667	(公財)熊本県林業従事者育成基金 熊本県林業労働力確保支援センター	096-340-1151
(一財)長野県林業労働財団 長野県林業労働力確保支援センター	026-225-6080	(公財)森林ネットおおいた 大分県林業労働力確保支援センター	097-546-3009
(公社)岐阜県森林公社 岐阜県林業労働力確保支援センター	0575-33-4011	(公社)宮崎県林業労働機械化センター 宮崎県林業労働力確保支援センター	0985-29-6008
(公社)静岡県山林協会 静岡県林業労働力確保支援センター	054-255-4485	(公財)鹿児島県林業担い手育成基金 鹿児島県林業労働力確保支援センター	0995-54-3131
(公財)愛知県林業振興基金 愛知県林業労働力確保支援センター	052-953-3608	(一社)沖縄県森林協会 沖縄県林業労働力確保支援センター	098-987-1804
(公財)三重県農林水産支援センター 三重県林業労働力確保支援センター	0598-48-1226		

<http://www.ringyou.net/>

※森林の仕事ガイダンスおよび就業相談についての詳細は、「緑の雇用」ウェブサイトをご覧ください。上記の相談窓口にお問い合わせください。



森の仕事ガイダンス2014
(東京国際フォーラム平成26年1月25日)

林業の担い手の確保・育成の取組について

就業経験1年目の
林業作業士
(フォレストワーカー)
研修風景



林野庁では、映画「WOOD JOB!」神去ななあ日常」に登場する「緑の研修」のモデルである「緑の雇用」現場技能者育成対策事業(以下、「緑の雇用」事業)を行っています。

「緑の雇用」事業では、

- 就業希望者を対象とした3ヶ月のトライアル雇用
- 新規就業者を対象とした3年間の林業作業士(フォレストワーカー)研修

により、映画で描かれているような新規就業者の確保・育成に取り組むほか、

- 林業就業経験5年以上の者を対象とした現場管理責任者(フォレストリーダー)研修
- 林業就業経験10年以上の者を対象とした統括現場管理責任者(フォレストマネージャー)研修

による林業就業者のキャリアアップなどの取組を行っています。

「緑の雇用」事業は平成15年度に開始され、平成24年度末までに1万3千人以上の方々研修を修了しています。この結果、事業開始前には年平均2千人程度だった新規就業者数が、事業開始後は3千人を超えるまで増加しています。また、林業従事者の総数も下げ止まりの傾向を示し、近年は若者の割合も増加しています。

林業への就業を希望される方は「緑の雇用」事業の研修にぜひチャレンジを!